



記念品の用具ケースを寄贈 [写真①]



茨城新聞文化福祉事業団に寄贈 [写真②]



野球大会を実施 [写真③]

■ 県遊協

- 茨城県選抜中学校野球大会に協賛金 100 万円を、優勝校・準優勝校に対しメダルと記念品の用具ケースを寄贈 [写真①]
- (公財) 茨城県防犯協会に活動資金として 100 万円を寄贈
- チャリティーゴルフ大会を開催し、益金 35 万 4 千円を茨城新聞文化福祉事業団に寄贈 [写真②]

■ 支部

- 桜ロードレースにて給水活動に参加(日立遊技場組合)
- ふれあい蛍駅伝大会にてボランティア活動に参加(日立遊技場組合)

■ ホール

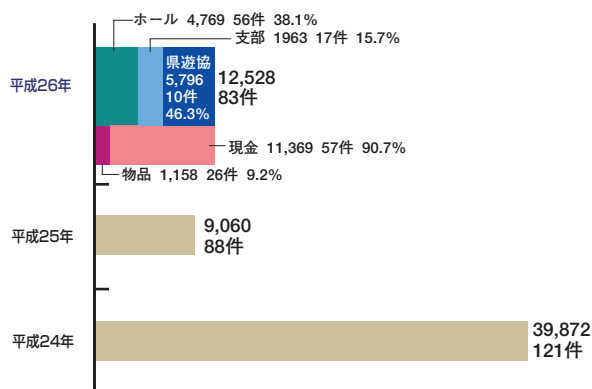
- 高齢者向けにパチンコ大会を実施(金馬車美野里店、ダイナム水戸商店)
- 日本遊技関連事業協会主催の東北ボランティア活動に参加(株式会社金馬車)
- 地域の清掃活動に参加(株式会社金馬車、DステーションWAKO鹿島店)
- つくば市のスポーツイベントにボランティアとして参加(オークラ)
- 軟式野球大会を開催(有限会社伸和) [写真③]
- 高齢者への配食サービスボランティアを実施(ダイナム信頼の森茨城岩間店)

DATA

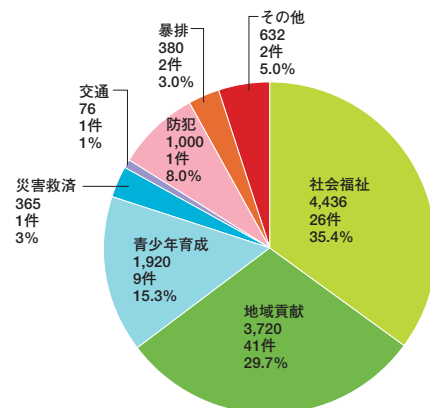
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)

■ 平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成26年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)





栃木県遊技業協同組合
岩河健一 理事長

■県遊協

- 栃木県警察本部に防犯グッズとして、横断幕3枚、三角柱リーフレット1万枚を寄贈
- 被害者支援センターに支援金50万円を寄贈
- 栃木県に地域福祉基金200万円を寄贈
- 「栃木県いのちの電話」に活動費5万円を寄贈
- 下野奨学金に30万円を寄贈
- 栃木県社会福祉協議会に車いす14台を寄贈【写真①】
- 栃木県警察本部に防犯グッズとして、ポケットティッシュ3,000個、クリアファイル3,000枚ほかを寄贈【写真②】



介護用車いすの寄贈【写真①】

■支部

- 矢板市に福祉事業費20万円を寄贈(矢板支部)
- 宇都宮市に福祉基金50万円を寄贈(宇都宮支部)
- 下野奨学会に支援金50万円を寄贈(宇都宮支部)
- 共同募金会に2万円を寄贈(茂木支部)
- 地域への協賛金46万円を寄贈(小山支部)
- 電話詐欺ストップキャンペーンへの寄付金10万円を小山地区防犯協会に寄贈(小山支部)
- 小山地区防犯協会に暴力追放市民大会への協賛金25万円を寄贈(小山支部)

■ホール

- 「こども館」施設に菓子寄贈(株式会社安田ホールディングス)
- 栃木県共同募金会に社会福祉金11万6千円を寄贈(株式会社安田ホールディングス)
- 被災地の小学校に空気清浄機を寄贈(株式会社安田ホールディングス)
- 地元のサッカークラブにサポート協賛金10万5千円を寄贈(株式会社NDM)
- 足利市の児童養護施設に菓子寄贈(ラ・カータ足利)



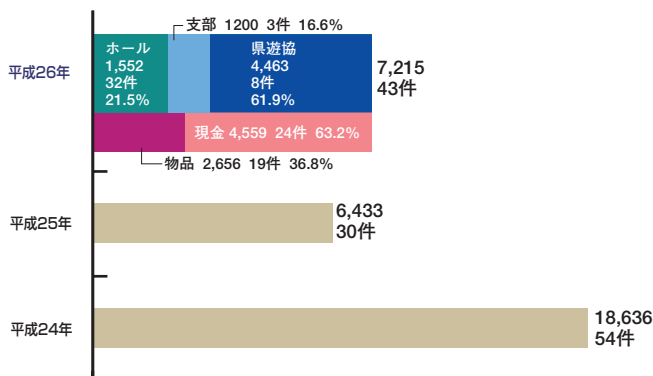
防犯啓発グッズの寄贈【写真②】

DATA

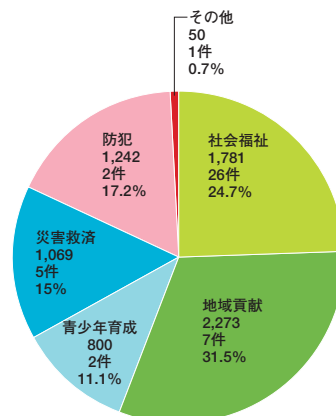
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)

■平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)

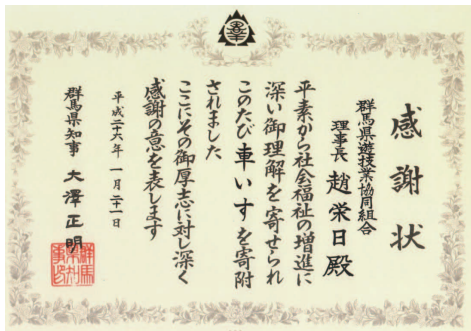


■平成26年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)





高齢者施設に車いすを寄贈【写真①】



群馬県知事より贈られた感謝状【写真②】



高齢者福祉施設に車いすを寄贈【写真③】

■ 県遊協

- 群馬ヤクルト販売株式会社と協力し、県内の高齢者施設に車いす 20台を寄贈【写真①】
- 車いすの寄贈に対し、群馬県知事から感謝状を受領【写真②】
- 児童養護施設に 30 万円を寄贈

■ 支部

- 防犯パトロールや防犯広報活動に参加(高崎遊技場組合防犯協力会、渋川遊技場組合、伊勢崎遊技場組合、前橋遊技場組合)
- 「高崎市近郊 6 年生卒業記念野球大会」を後援(高崎遊技場組合防犯協力会)
- クリスマスプレゼントとして、桐生市及びみどり市内の高齢者福祉施設 20 か所に車いすを各 1 台ずつ寄贈(桐生・みどり遊技場組合)【写真③】

■ ホール

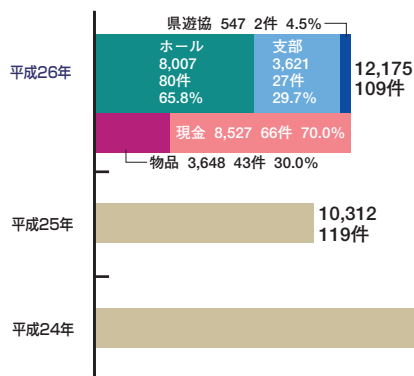
- 地域の祭りにおいてパトロール活動に参加(レイクパートⅢ)
- 市民一斉清掃活動に参加(オータ館林店)
- 日本赤十字社に協力し、ホール駐車場にて献血活動を実施(株式会社ダイエー)

DATA

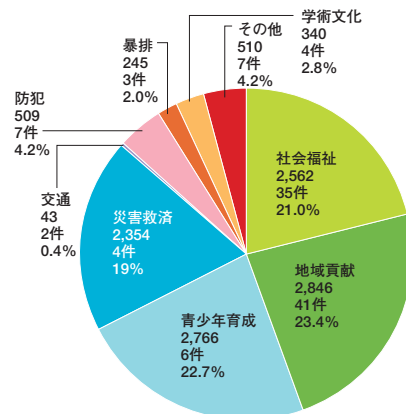
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)

■ 平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成26年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)





■ 県遊協

- 福祉事業、安全・安心まちづくり、暴力排除活動支援、福祉事業助成のため、チャリティーゴルフ大会の寄付金を贈呈
- 地域文化の振興に多大な貢献をしたとして、埼玉県知事から感謝状を受領

■ 支部

- 防犯パトロール自転車専用看板を2,000枚、寄贈(越谷地区遊技業防犯協会) [写真①]
- 元ヤクルトスワローズの選手を招いて少年野球教室を開催(越谷遊技業組合、上尾遊技業組合、川越遊技業組合、岩槻蓮田遊技業組合、川口遊技業組合)
- 「家庭婦人バレーボール交流会」の開催実施に対する活動支援(草加八潮遊技業組合) [写真②]
- 市内の社会福祉団体3団体に総額50万円を寄贈(春日部地区遊技業防犯協会)
- 蓮田市内の保育園に遊具等を寄贈(岩槻蓮田遊技業防犯協会)

■ ホール

- 店長以下防犯パトロール隊を結成し、地元町内会と合同の防犯パトロールを実施(SAP草加店) [写真③]
- 「草加市と災害時における一時的な避難場所等に関する協定」を締結(SAP草加店)
- 地域の清掃活動の実施(ダイナム各店、メイフラワー、スーパーDステーション熊谷店、第一プラザ西浦和店、ニラク北本深井店・加須愛宕店、ザ・チャンス入間店)



贈呈した看板 [写真①]



バレーボール交流会の様子 [写真②]



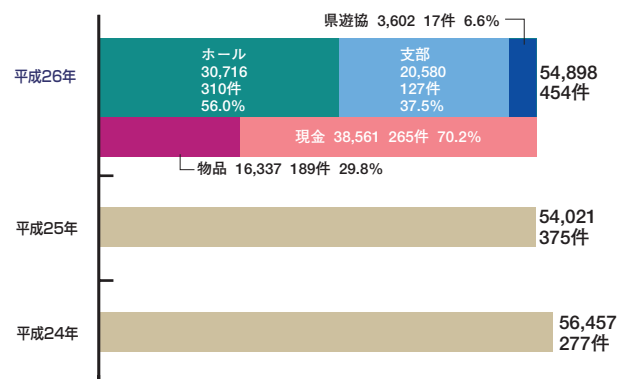
パトロール隊の活動の様子 [写真③]

DATA

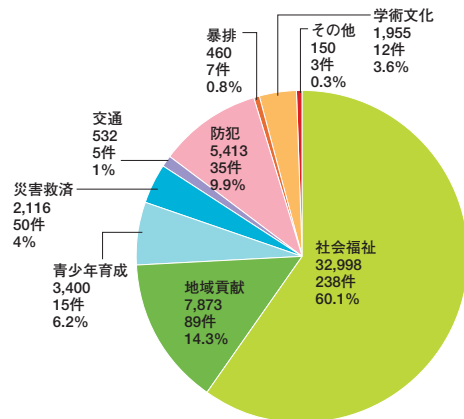
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

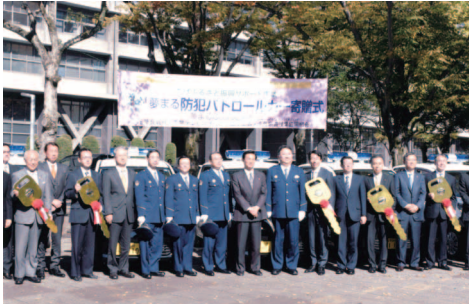
■ 年別抛出額と抛出件数及び抛出元別搬出額と割合 (単位:千円)

■ 平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成26年分野別、抛出額と割合 (単位:千円)





防犯パトロールカーを寄贈【写真①】



防災用軽トラックなどを寄贈【写真②】



「オレンジリボン運動」の活動に参加【写真③】

■ 県遊協

- 千葉ヤクルト販売株式会社と協力し、福祉施設に福祉車両 1 台を寄贈
- 県内 4 市 1 町に防犯パトロールカー 5 台を寄贈【写真①】
- 有形・無形文化財の保存と継承に貢献する文化団体と国際交流を目的とするボランティア団体に総額 331 万円を寄贈
- 県内児童福祉施設やボランティア団体、こども病院など 9 施設に総額 383 万 4 千円を寄贈

■ 支部

- 少年野球教室を開催(館山・鴨川遊技場組合、旭遊技場組合、茂原遊技場組合)
- 市内の犯罪を防止するため、防犯パトロールカーで、ひったくり、振り込め詐欺などの注意喚起をしながら年 120 回の自主パトロールを実施(市川遊技場組合)
- 路地などの狭い場所で活動可能な防災用軽トラック、自転車、初期消火活動用機材など寄贈(船橋遊技場防犯組合)【写真②】

■ ホール

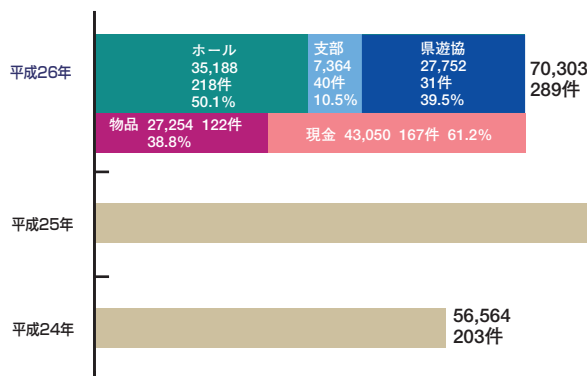
- 「津田沼ふれあい夏祭り」に協力するため、実行委員を派遣し、屋台の出店等を実施(大和商事株式会社)
- 「オレンジリボン運動」の活動を周知させるため、ポスターコンテストを開催し、優秀作品の掲示を実施(大和商事株式会社)【写真③】
- 日本赤十字社の献血運動に参加(株式会社金馬車)

DATA

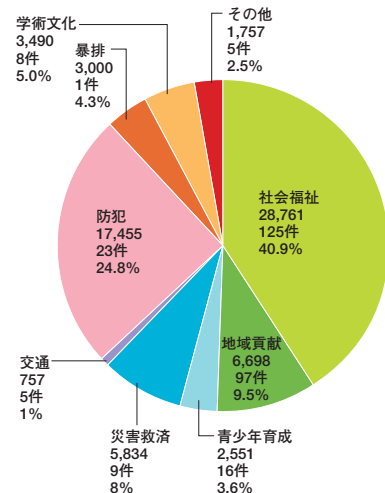
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)

■ 平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成26年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)





県遊協

- 毎年、ロシアの国立ボリショイサーカスへ児童・生徒を招待しているが、今回は本事業30周年記念として、重い障害をもつ子どもが一般客の目を気にすることなく気兼ねなく観覧できるよう貸切公演とした。サーカスには特別支援学校の児童・生徒など2,700人を招待し、組合員等80名がスタッフとして子どもたちと触れ合いイベントを盛り上げた【写真①】
- 福祉車両贈呈は毎年継続され30年目を迎えた。本年も公募で選ばれた施設等に12台の福祉車両を贈呈。累計台数は228台(公募以外での贈呈も含む)
- 東日本大震災の影響で修学旅行に参加できなかった被災地の小・中学校の生徒を神奈川県に招待する「輝望プロジェクト実行委員会」に寄付金100万円を贈呈
- NPO法人神奈川被害者支援センターに活動資金として300万円を寄贈
- 日本盲導犬協会に150万円を寄贈【写真②】
- 社会福祉法人に大型洗濯設備購入資金として260万円を寄贈
- 特別支援学校の児童・生徒など2,000人を招待して「第3回ふれあいコンサート2014」を開催



ボリショイサーカス開催告知のポスター【写真①】

支部

- 小田原市内の「振り込み詐欺重点地区」にて小田原警察署と連携し、ダイレクトメール1,000枚を配布(小田原遊技場組合)
- 養護学校・授産施設などの子どもたち500名を「中国民族演芸雑伎団観賞会」に招待(川崎市遊技場組合)【写真③】
- 緑警察署及び青葉警察署に協力して、緑・青葉組合傘下全ホールに警察官ソーラー人形を設置し、当該人形に交通安全や防犯などの標語を掲げて、地域住民に対する啓発活動を実施(緑・青葉遊技場組合)



日本盲導犬協会に支援金を寄贈【写真②】

ホール

- 「第39回ヨコハマみなみ夏祭り」、「さがみ湖湖上祭花火大会」や「第38回神奈川大和阿波おどり」など地域の祭りの会場設営などに近隣の店舗スタッフがボランティアとして多数参加し、地元の催事運営に協力(オータ井土ヶ谷店ほか系列店舗)
- 店舗近隣の森(秦野市内)に毎年植樹をしており、定期的に店舗スタッフが森に出向き整備を行うなど、大切に里山を育てる活動を実施(ジャパンニューアルファ系列店舗)



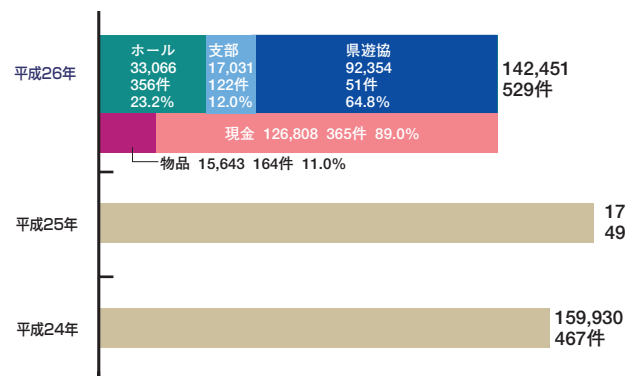
中国民族演芸雑伎団観賞会の様子【写真③】

DATA

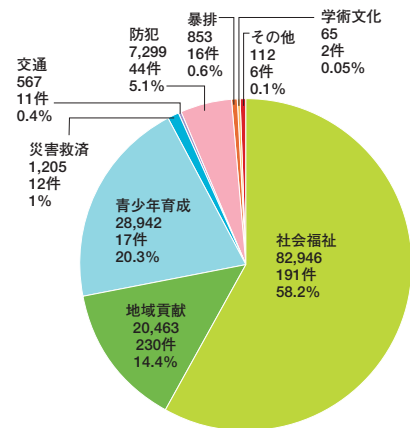
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別抛出額と抛出件数及び抛出元別搬出額と割合 (単位:千円)

■平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■平成26年分性別、抛出額と割合 (単位:千円)





寄贈した車いす仕様車 [写真①] と26人乗りマイクロバス [写真②]

■ 県遊協

- 障がい者支援施設移送用車両整備を目的として福祉施設へ600万円を寄贈 [写真①] [写真②]
- (公財)新潟県暴力追放運動推進センターに活動支援金50万円を寄贈

■ 支部

- 市内の小学校18校区を対象に、下校時間帯に「子供安全パトロール」を実施し、犯罪の未然防止と安全で安心して生活できる街づくりに寄与(上越遊技業組合)
- 花火大会に組合加盟店舗名で大スターマインを打ち上げ、地域の祭りを支援(上越遊技業組合)

■ ホール

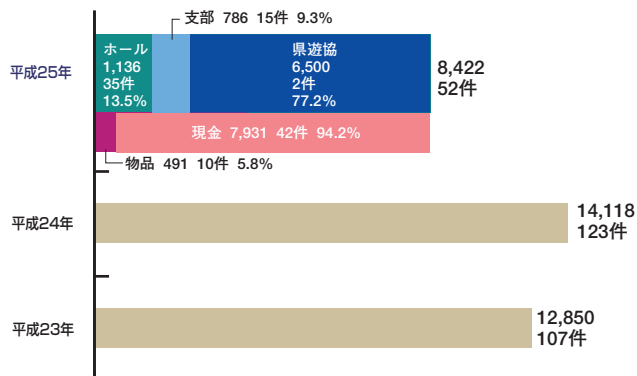
- 周辺地域の清掃活動を実施(マルハン松島店)
- 地域の清掃活動を実施(ダイナム)
- 地域のイベント「港フェスティバル」にボランティアとして協力(ダイナム)

DATA

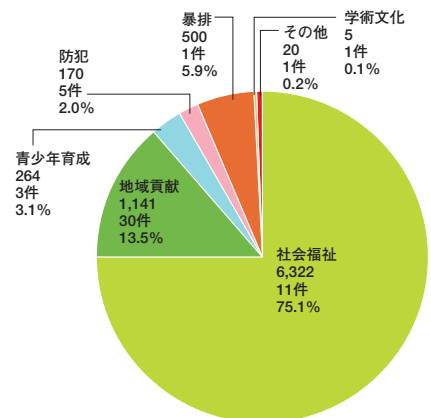
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)

■ 平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成26年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)





■ 県遊協

- 全国交通安全運動期間中、「2014パチンコパチスロシルバーキャンペーン」を実施し、県警と協力して反射タスキ 1,000 本を来店する高齢者に配布
- 特殊詐欺被害を防止するため、県内を走る定期バス車内で注意喚起の放送を実施
- 山梨県警などが主催する柔道・剣道大会の運営に協力
- 東日本大震災被災地である福島県の子どもたちを山梨県に招く「じゃんじゃんキャンプ実行委員会」の活動に支援金を寄贈【写真①】
- 「山梨県ポッチャ競技会」の出場者や介添え者に参加賞を提供するなど大会運営に協力



キャンプに参加した福島県の子どもたち【写真①】

■ 支部

- 笛吹市清流公園内の施設周辺に防犯カメラ 4 台の設置費用を寄贈(笛吹支部)【写真②】



設置された防犯カメラ【写真②】

■ ホール

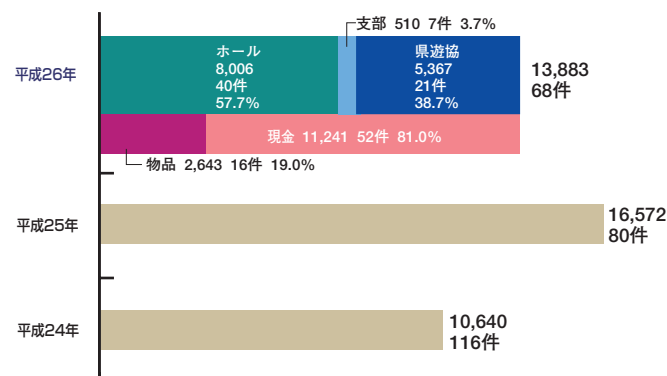
- 環境省が呼びかけているライトダウンキャンペーンに参加(大たま、KEIZラザウォーク甲斐双葉店)
- 日本遊技関連事業協会主催のボランティア隊に参加。宮城県被災地の防災林再生のための苗木を植林(株式会社ABC)

DATA

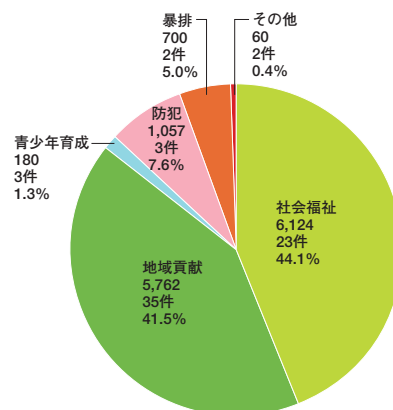
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別抛出资额と抛出件数及び抛出元別抛出资额と割合 (単位:千円)

■ 平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成26年分野別、抛出资额と割合 (単位:千円)





少年野球教室を開催 [写真①]



土石流災害の見舞金を寄贈 [写真②]

■ 県遊協

- 北信ヤクルト販売株式会社と協力し、元ヤクルトスワローズ選手を招いて、東信地区の少年野球チーム6チームを指導する野球教室を開催[写真①]
- 土石流災害に見舞われた南木曾町に義援金30万円を寄贈[写真②]

■ 支部

- 月1回各ホールの防犯パトロール隊が、NPO職員とともにホール及び小学校周辺を巡回し、犯罪抑止に貢献(長野遊技場組合、須坂遊技場組合)
- 組合員ホールにて傘下組合員の従業員が定期的に献血を行っている。年2回を目標に継続(長野遊技場組合)
- 土石流災害に見舞われた南木曾町に義援金10万円を寄贈(木曾遊技場組合)

■ ホール

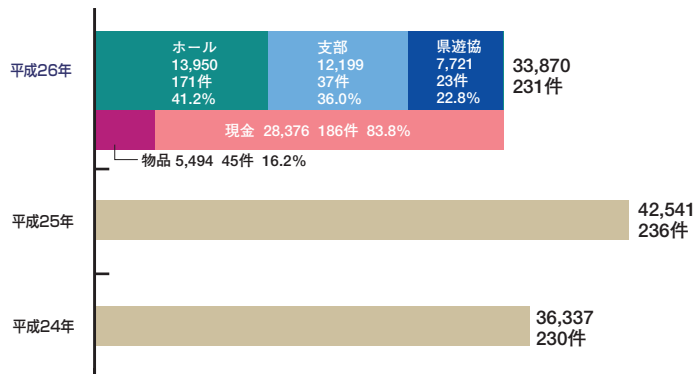
- 小学4、5年生以下を対象としたサッカー大会を年2回実施(株式会社ココネット)
- 長野児童福祉施設連盟に自転車51台、三輪車62台、トレーニングバイク24台を寄贈(株式会社サンエイ)
- 小学生のサッカー大会を開催(千石総合観光株式会社)
- 日本遊技関連事業協会主催のボランティア隊に参加。宮城県の被災地の防災林再生のための苗木を植林(株式会社ABC)
- 地域の清掃活動の実施(ニューアサヒ本店、マリオンハーバー、ジノス深志店・豊科店、スーパースロットキャメロット、ベガベガ)
- 老人パチンコ大会を実施。10回目の記念として特別養護老人ホーム3か所に車いすを各1台寄贈(遊パークパチンコゾーン)

DATA

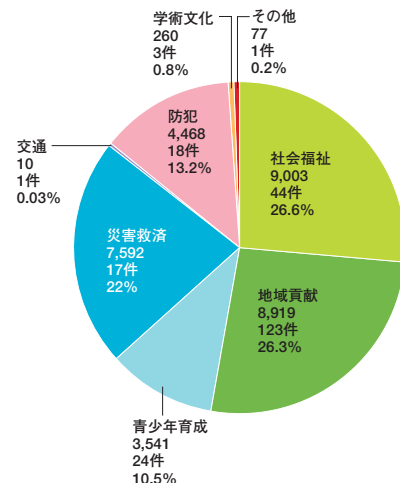
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)

■ 平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成26年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)





静岡県遊技業協同組合
葉山勝之 理事長

■県遊協

- 県内の組合員ホールにおいて、授産施設で作成した製品を賞品として購入。これを端玉賞品として遊技客に提供

■支部

- 海岸清掃に参加(伊東遊技業組合)
- 日本盲導犬協会に協賛し、各組合員ホールに募金箱を設置(富士宮遊技業組合)
- 不法投棄防止や振り込め詐欺被害防止、交通死亡事故防止などの広報を目的に、各店のチラシに掲載、ホール場内放送をするなど各防犯活動に貢献(浜松遊技業組合)

■ホール

- チャリティボーリング大会やチャリティマラソン、各店舗に設置している募金箱等で集まった募金47万円を「社会福祉法人聴導犬協会」に寄贈(株式会社アプリー) [写真①]
- 静岡県社会福祉協議会の「ABCしあわせ基金」に500万円を寄贈。この基金から社会福祉関連の6団体に福祉車両6台を寄贈(株式会社ABC) [写真②]
- 音楽活動を推進するNPO法人音楽の架け橋・メセナ静岡にコンサートの特別協賛金60万円を寄贈(株式会社ABC)
- 絶滅危惧種のアカウミガメの保護活動を実施(浜友観光株式会社) [写真③]



聴導犬のPRイベント [写真①]



福祉車両を寄贈 [写真②]



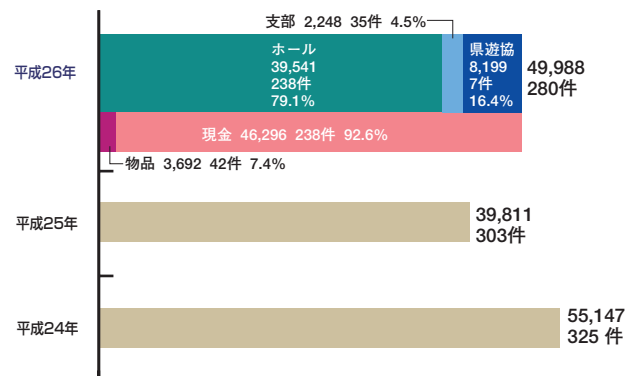
アカウミガメ放流イベント [写真③]

DATA

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位:千円)

■平成26年現金・物品の割合 (単位:千円)



■平成26年分野別、拠出額と割合 (単位:千円)

